

Okta SAML登録手順

1. アプリ統合の作成

1-1. Oktaの管理画面にアクセス

Oktaの管理画面のURL

<https://xxxx-admin.okta.com/admin/apps/active>

※XXXXの箇所は、各社独自のIDになります。

1-2. アプリ統合の作成

サイドメニューの「アプリケーション」を選択後

「**アプリ統合を作成**」ボタンをクリック

The screenshot shows the Okta Admin Console interface. On the left is a sidebar menu with categories like 'ダッシュボード', 'ディレクトリ', 'カスタマイズ', 'アプリケーション', 'セルフサービス', 'APIサービス統合', 'セキュリティ', 'ワークフロー', 'レポート', and '設定'. The 'アプリケーション' (Applications) menu item is selected and highlighted. The main content area is titled 'アプリケーション' and contains a search bar, a 'ドキュメント' link, and four action buttons: 'アプリ統合を作成' (Create Application Integration), 'アプリカタログを参照' (View App Catalog), 'ユーザーをアプリに割り当てる' (Assign Users to App), and '詳細' (Details). The 'アプリ統合を作成' button is highlighted with a red rectangular box. Below the buttons is a table with a search bar and a table header 'ステータス' (Status). The table has two rows: 'アクティブ' (Active) with a count of 0, and '非アクティブ' (Inactive) with a count of 0. To the right of the table is a list of applications with their status icons and names: 'Okta Admin Console', 'Okta Browser Plugin', 'Okta Dashboard', 'Okta Workflows' (with Client ID: 00aqb312h3dyCwByM697), and 'Okta Workflows OAuth' (with Client ID: 00aqb312iwDuZNV697).

1-3. サインイン方法の選択

「SAML 2.0」を選択し「次へ」ボタンをクリック

新しいアプリ統合を作成

サインイン方法

[詳細](#)

- OIDC - OpenID Connect
APIエンドポイントを介したシングルサインオン（SSO）のトークンベースのOAuth 2.0認証。Okta Sign-In Widget とのカスタムアプリ統合を構築する場合に推奨されます。
- SAML 2.0
SSOのXMLベースのオープンスタンダード。アプリケーションのIDプロバイダーがSAMLのみをサポートする場合に使用します。
- SWA - Secure Web Authentication
Okta固有のSSOメソッド。アプリケーションがOIDCまたはSAMLをサポートしていない場合に使用します。
- APIサービス
マシン間認証用のスコープ付きOAuth 2.0アクセストークンを使用して、Okta APIと対話します。

キャンセル **次へ**

1-4. アプリ名の設定

アプリ名に「ナレフルチャット」を入力し、「次へ」ボタンをクリック
必要に応じて、以下より「ナレフルチャットロゴ」をご利用ください。

ナレフルチャットロゴ

<https://drive.google.com/file/d/1LwXniircXTgyV408Myu0RkC6XskgOHgJ/view?usp=sharing>

The screenshot shows the Okta administration interface for creating a SAML integration. The page title is "SAML統合を作成" (Create SAML Integration). A progress bar at the top indicates three steps: 1. 一般設定 (General Settings), 2. SAMLを構成 (Configure SAML), and 3. フィードバック (Feedback). The first step, "一般設定", is active. In this step, the "アプリ名" (Application Name) field is set to "ナレフルチャット" and is highlighted with a red box. Below it, the "アプリのロゴ (オプション)" (Application Logo (Optional)) field is empty, showing a gear icon and upload/delete buttons. At the bottom, there is a radio button option "アプリケーションのアイコンをユーザーに表示しない" (Do not display application icon to users), which is currently unselected. A "キャンセル" (Cancel) link is on the bottom left, and a blue "次へ" (Next) button is on the bottom right, also highlighted with a red box.

1-5. SAML構成の設定値を入力

各項目に以下の内容を入力し、「次へ」ボタンをクリック

一般

項目	内容
シングルサインオンURL	https://auth.knowledgeful.jp/saml2/idpresponse
オーディエンスURI (SPエンティティID)	urn:amazon:cognito:sp:ap-northeast-1_Mc7etfiH6
デフォルトのRelayState	*入力なし
名前IDのフォーマット	Unspecified
アプリケーションのユーザ名	Oktaユーザ名
次でアプリケーションの ユーザ名を更新	作成・更新

属性ステートメント (オプション)

名前	名前のフォーマット	値	備考
email	指定なし	user.email	メールアドレス
lastname	指定なし	user.lastName	名前(性)
firstname	指定なし	user.firstName	名前(名)

グループ属性ステートメント (オプション)

入力なし

🔍 人、アプリ、グループを検索

🔗 SAML統合を作成

1 一般設定

2 SAMLを構成

3 フィードバック

A SAMLの設定

一般

シングルサインオンURL [📌]

https://auth.knowledgeful.jp/saml2/idpresponse

受信者URLおよび宛先URLに使用

オーディエンスURI (SPエンティティID) [📌]

urn:amazon:cognito:sp:ap-northeast-1_Mc7etfiH6

デフォルトのRelayState [📌]

値が設定されていない場合は、空白のRelayStateが送信されます

名前IDのフォーマット [📌]

Unspecified

アプリケーションのユーザー名 [📌]

Oktaユーザー名

次でアプリケーションのユーザー名を更新:

作成・更新

[詳細設定を表示](#)

このフォームは何に使用しますか？

このフォームで、アプリのSAMLリクエストに必要なXMLを生成します。

このフォームに必要な情報はどこにありますか？

統合しようとしているアプリには、SAMLの使用に関する独自のドキュメントがあります。該当のドキュメントを見つめる必要があります。そこには、このフォームに指定する必要がある情報が要約されています。

属性ステートメント (オプション) 📌

名前	名前のフォーマット	値
email	指定なし	user.email
lastname	指定なし	user.lastName
firstname	指定なし	user.firstName

[他を追加](#)

グループ属性ステートメント (オプション)

名前	名前のフォーマット (任意)	フィルター
	指定なし	先頭

[他を追加](#)

B 上記の情報から生成されたSAMLアサーションをプレビュー

[🔗 SAMLアサーションをプレビュー](#)

1-6. 設定の終了

設定の変更は行わずに「終了」ボタンをクリック

☰  okta ?  

🔍 人、アプリ、グループを検索

① 一般設定 ② SAMLを構成 ③ **フィードバック**

3 このアプリケーションの構成についてのOktaサポートの理解を支援します

1 以下のオプションの質問は、Oktaサポートがアプリの統合について理解するうえで役立ちます。

アプリのタイプ これは当社で作成した社内アプリです

アプリベンダーに問い合わせる SAMLを有効にするには、ベンダーに問い合わせる必要があります

SAMLの構成で参照したのは、どのアプリページですか？

リンク、ページの場所に関する説明、その他有用と思われる情報がありましたらご入力ください

このアプリ用のSAMLドキュメントをご確認いただけましたか？

ここに任意のリンクを入力

ヒントや追加のコメントはありますか？

プレースホルダーテキスト

前へ **終了**

なぜこのような質問をするのですか？
このフォームによって、アプリに関する有用な背景情報をOktaサポートに提供します。ご協力ありがとうございます。

2. 必要情報の確認

2-1. メタデータの表示

サインオンタブ下部のSAML署名証明書のSHA-2の「アクション」をクリック
表示されるメニューの「IdPメタデータを表示」をクリック

The screenshot shows the Okta admin console interface. At the top, there is a search bar and navigation icons. The main content area is titled 'ナレフルチャット' (Nareful Chat) and includes tabs for '一般' (General), 'サインオン' (Sign On), 'インポート' (Import), and '割り当て' (Assignment). The 'サインオン' tab is active, showing '設定' (Settings) and 'サインオン方法' (Sign On Method). A '新しい証明書を生成' (Generate New Certificate) button is visible. Below this is a table of SAML Signature Certificates:

タイプ	作成日	有効期限	ステータス	アクション
SHA-2	今日	2035年4月4日	アクティブ	アクション ▼
SHA-1	今日	2035年4月4日	非アクティブ ⚠	

The 'SHA-2' row is highlighted with a red box. The 'アクション ▼' dropdown for this row is also highlighted with a red box, showing the option 'IdPメタデータを表示' (Display IdP Metadata).

Below the table, there is a 'ユーザー認証' (User Authentication) section with a '編集' (Edit) button and a '認証ポリシー' (Authentication Policy) section with a 'ポリシーの詳細を表示' (View Policy Details) link.

2-2. メタデータのファイル保存

XMLのページが表示されるので
画面右クリック後に「**別名で保存**」をクリックし、ファイルを保存

2-3. ファイル送付

以下のメールアドレス（ナレフルチャットSAML設定担当）に、**ファイルを送付**してください。

メタデータの送信先

pu-support@knowleful.jp

3. 対象者の割当について

作成したアプリケーションにアクセスできるユーザを、以下手順により割り当ててください

- 3-1. Oktaで作成したナレフルチャットアプリの「**割り当て**」タブをクリック
- 3-2. 「**割り当て**」ボタンをクリックしユーザまたはグループの割り当てを実施してください

okta

人、アプリ、グループを検索

← アプリケーションに戻る

ナレフルチャット

アクティブ ▼ ログを表示 インポートをモニター

一般 サインオン インポート **割り当て**

割り当て ▼ 割り当てを変更 ▼

ユーザーに割り当て
グループに割り当て

検索... ユーザー ▼

タイプ

01101110
01101111
01101100
01101100
01101101
01101110
01100111

ユーザーは見つかりませんでした

レポート

- 現在の割り当て（現在のアプリへのユーザーアクセス）
- 最近の割り当て解除

セルフサービス

このアプリでセルフサービスを使用する前に、Orgの管理対象アプリのセルフサービスを有効にする必要があります。
[セルフサービスの設定に移動](#)

要求 無効
承認 N/A

[編集](#)

© 2025 Okta, Inc. プライバシー ステータスサイト OK14 US Cell バージョン 2025.03.3 E フィードバック